

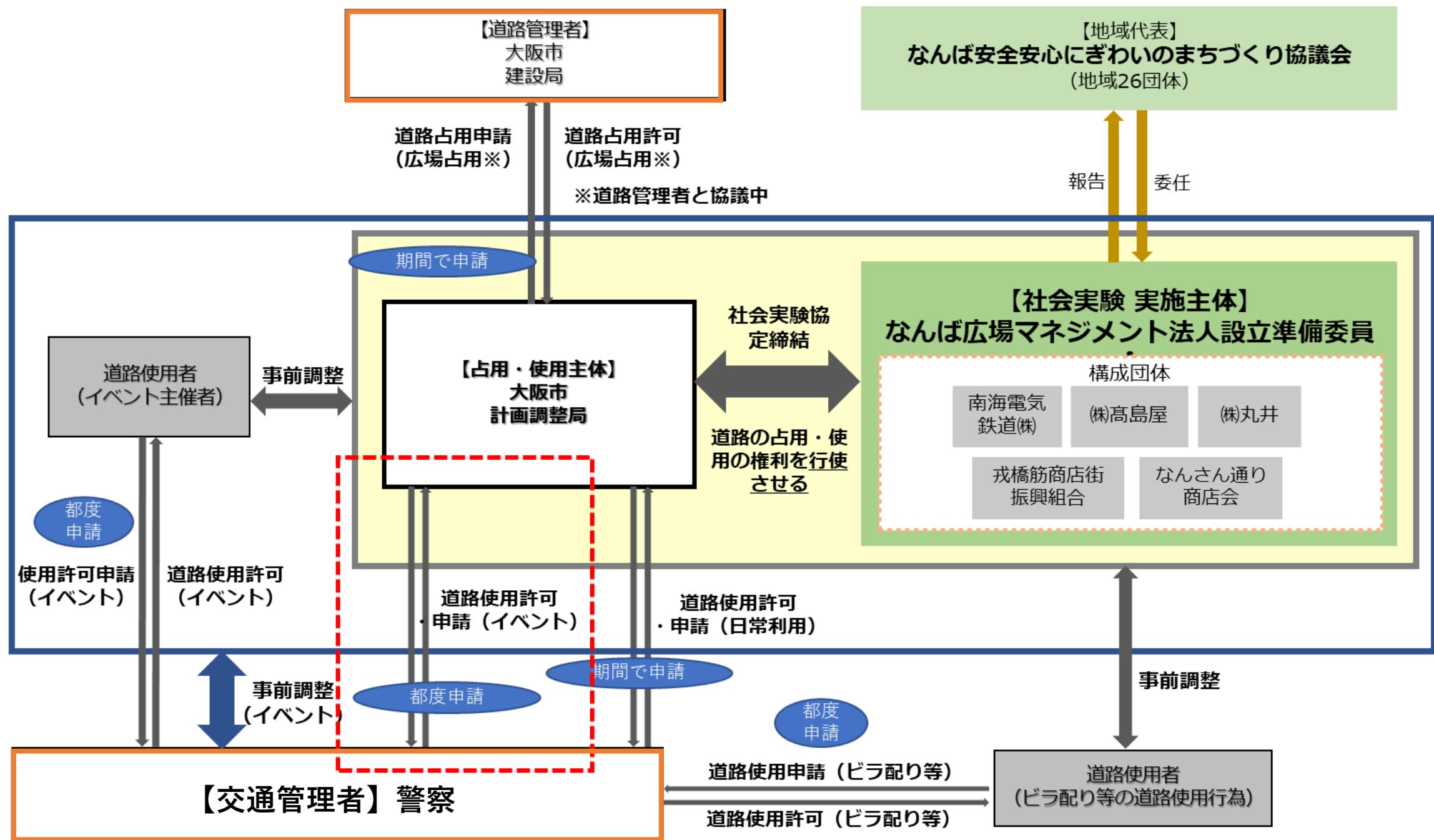
(2) 利活用について

■ 社会実験時の利活用体制

- ・なんば広場マネジメント法人設立準備委員会が窓口となり、イベント実施者との調整を行う。
- ・社会実験期間中は、計画調整局・なんば広場マネジメント法人設立準備委員会・イベント実施者の3者で警察協議を行う。
- ・警察協議での指摘事項を利活用ルールに反映し、社会実験終了後は、イベント実施者のみで警察協議を行うことのできる体制を目指す。

【社会実験期間中の道路の使用に必要な手続き関係図】

※道路を活用する際には**交通管理者（警察）** 及び**道路管理者（大阪市建設局管理課）** との協議・許可取得が必要。



■ 広場占用エリア

・現在は利活用エリア①③の活用を行っている。利活用エリア②については今後活用のための関係者協議に入る。

社会実験協定範囲（協定書で明示）

この範囲で、維持管理（清掃、安全管理等）、利活用の社会実験を実施

道路占用許可範囲

※協定範囲は、ほこみち道路指定区間と同一とし、社会実験において、ほこみち区域の検証を実施

R5.3歩行者利便増進道路を指定

歩行者利便増進道路として指定する区間

大阪市中央区難波3丁目地内から中央区難波千日前地内



利活用エリア②
※隣接建物の工事が完了したため、活用に向けた協議を進める。

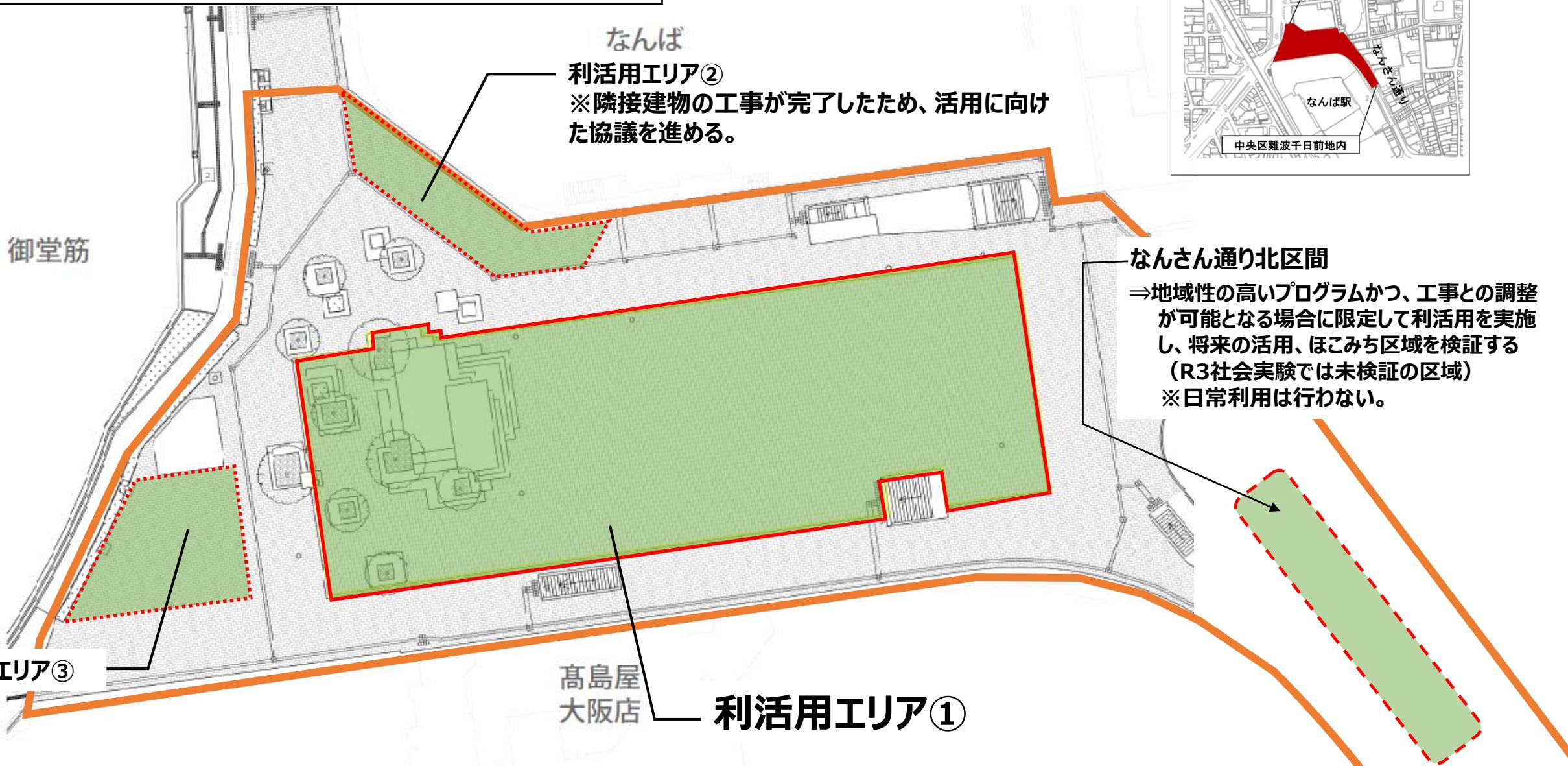
なんさん通り北区間

⇒地域性の高いプログラムかつ、工事との調整が可能となる場合に限定して利活用を実施し、将来の活用、ほこみち区域を検証する（R3社会実験では未検証の区域）
※日常利用は行わない。

利活用エリア③

高島屋大阪店

利活用エリア①



■ 利活用実績

- ・大阪市との官民連携体制のもと、地域行事を中心にオープン～6月までの間で15回イベントを実施。（雨天中止1回）
- ・活用においては道路上での催事実施に対する各種制約（主に法律に基づく警察指導）の厳しさが課題として認識された。
- ・引き続き利活用実績を重ね、地域の賑わい創出のための柔軟な広場活用ルールの形成をめざす。

	実施日	開催時間	催事名称	実施主体
1	2023/11/23	14:00-17:00	なんば広場オープニングセレモニー	なんば広場マネジメント法人 設立準備委員会
2	2023/11/25-26	10:00-20:00	道頓堀リバーフェスティバル	(一社)大阪活性化事業 実行委員会
3	2023/11/30	10:00-16:00	戎橋筋商店街体験博 なんば広場スケッチ会	戎橋筋商店街振興組合
4	2023/12/2	9:30-11:00	ミナミべっぴんプロジェクト	ミナミまち育てネットワーク
5	2023/12/2	13:00-15:00	戎橋筋商店街体験博 なんば広場見学会	戎橋筋商店街振興組合
6	12/2～31	17:00-23:00	大阪光の饗宴 御堂筋イルミネーション	大阪光の饗宴実行委員会
7	2023/12/8	12:00-13:00	戎橋筋商店街体験博 ランチタイムコンサート	戎橋筋商店街振興組合
8	2023/12/15	8:00-8:30	戎橋筋商店街体験博 ラジオ体操※雨天中止	戎橋筋商店街振興組合
9	2023/12/17	8:00-8:30	戎橋筋商店街体験博 アウトドアヨガ	戎橋筋商店街振興組合
10	12/31	11:00-0:15	なんばカウントダウンパーティ	(一社)大阪活性化事業 実行委員会
11	2024/1/10	13:00-13:30	宝恵駕行列	宝恵駕振興会
12	2024/2/9-11	11:00-21:00	ワラウオオサカ	大阪府・大阪市・ 大阪文化芸術事業実行委 員会（企画制作：吉本興 業）
13	2024/2/22	13:30-15:00	Feel Like Ninja.222 Live	主催：伊賀市・甲賀市ほか 共催：大阪観光局 ¹⁹

	実施日	開催時間	催事名称	実施主体
14	2024/4/2-7	14:00-17:00	復興「桜祭り」	信和ホールディングス株式会社
15	2024/4/26-28	10:00-18:00	ミナミ・フライング万博2024	道頓堀商店会 戎橋筋商店街振興組合
16	2024/6/1-2	11:00-17:00	Warai Mirai Fes2024 ～Road to EXPO 2025～	(一社)チーム関西



11/23
なんば広場オープニングセレモニー



11/25・26
道頓堀リバーフェスティバル



11/30
なんば広場スケッチ会



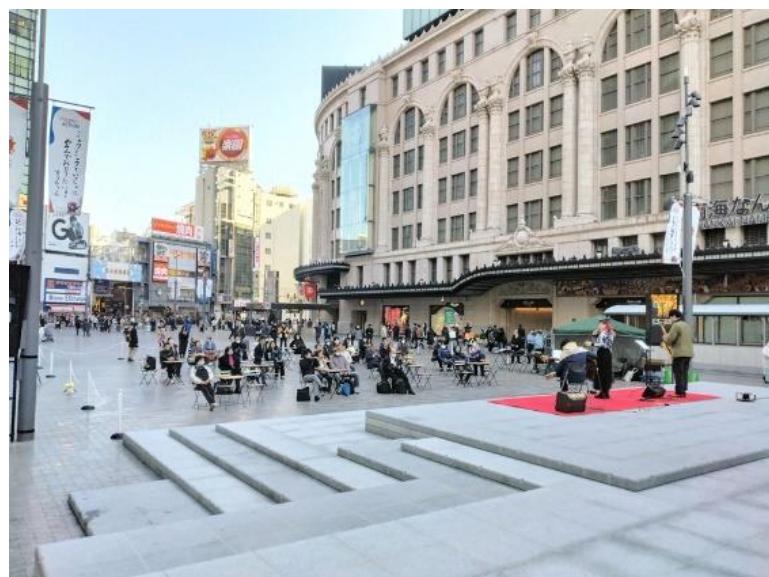
12/2
ミナミべっぴんプロジェクト



12/2
なんば広場見学会



12/2～12/31
御堂筋イルミネーション



12/8
ランチタイムコンサート



12/17
アウトドアヨガ



12/31
なんばカウントダウンパーティー



1/10
宝恵駕行列



2/9-11
ワラウオオサカ



2/22
Feel Like Ninja.222 LiveE

(2) 利活用について：賑わい創出



4/2-7
復興「桜祭り」



4/26-28
ミナミフライング万博2024

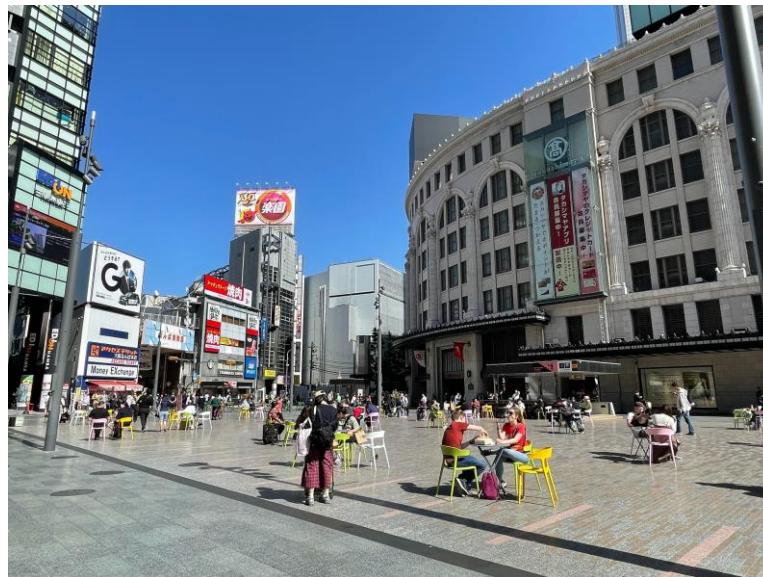


6/1-2
Warai Mirai Fes2024

■ 滞留空間創出の取り組み

- ・滞在快適性の向上、おもてなし玄関口にふさわしい日常空間づくりに向け、来街者が自由に使える机椅子セットを配置
- ・机椅子のニーズの検証や設置による効果について検証する。
- ・設置期間：第一期：1月19日(金)～2月15日(水)、3月27日(水)～4月29日(月) ※机35台・椅子70脚
第二期：4月30日(火)～5月30日(木) ※机35台・椅子100脚

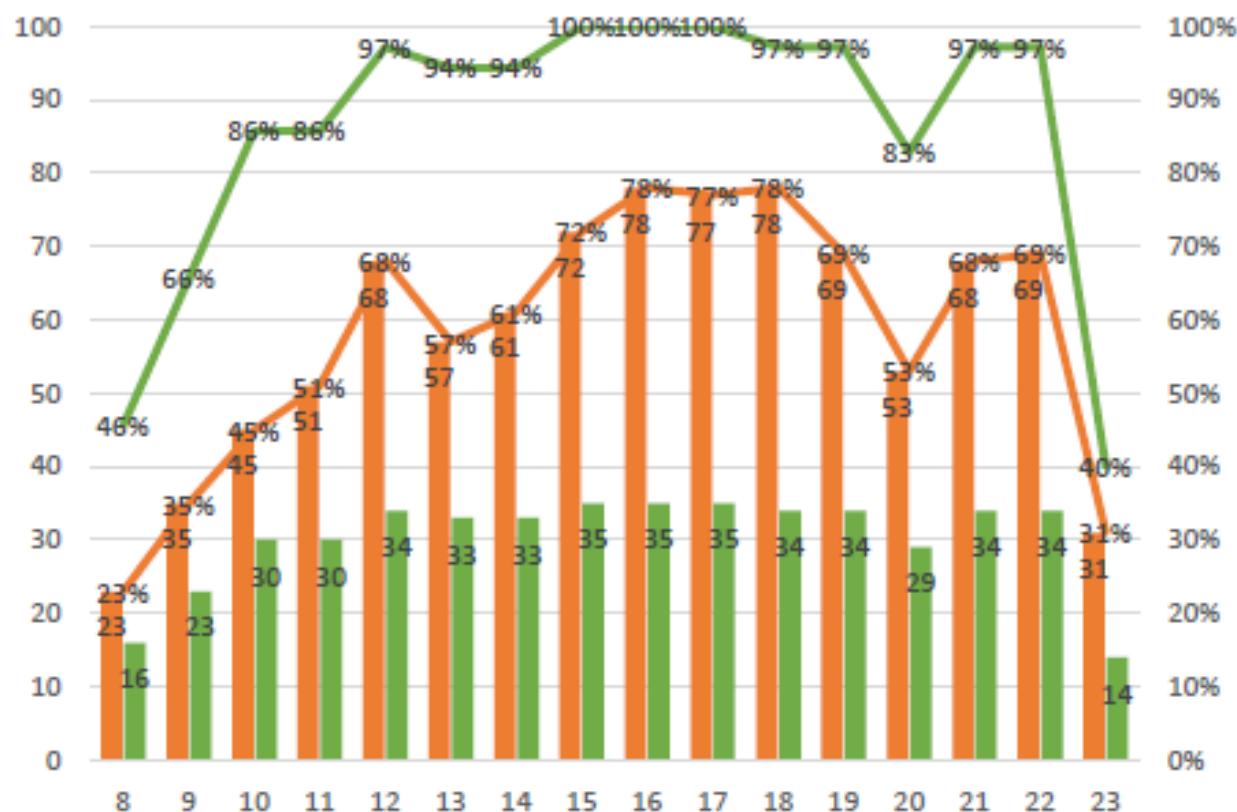
⇒第一期設置後の調査では、机椅子の利用率は100%に近くニーズが高いこと、また設置が自転車押し歩き率向上にも寄与している結果が得られたことから、第二期では椅子の台数を100脚に増やし設置を行った。現在設置許可期間が終了したため一旦撤去しているが、7月中旬ごろからの再設置に向け関係者協議中。



■ 滞留空間創出の検証状況（利用台数・利用率）

- ・椅子・机共に多くの方に利用されており、広場内での机・椅子の設置のニーズがあると言える。
- －机の利用率の平均は、平日86.3%、休日80.9%であることに加え、平日は利用率100%の時間帯が複数ある。
- －椅子の利用率は平日58.4%、休日57.7%であり、平日は15-18時、休日は16-19時の時間帯の利用が多い。また、椅子は人が座っている台数のみをカウントしており、椅子に荷物を置いている場合はカウントしていないため、実際の利用数は下記グラフより多いと想定される。

【平日】5月23日(木) <天候：曇 最高25.9℃ 最低18.7℃>



【休日】5月18日(土) <天候：晴のち曇 最高29℃ 最低15.3℃>



椅子・使用台数 机・使用台数 椅子・利用率 机・利用率

● 調査概要

- ・調査方法 現地にて、1時間毎に利用数を調査員が目視でカウントを行った。
- 〔調査日〕平日：5月23日(木) 休日：5月18日(土) 〔調査時間〕8:30～24:00※毎時30分時点の滞留を記録、最終調査時間は23:30

■ 滞留空間創出の検証状況（自転車押し歩きへの影響）

- ・設置前に比べ設置後の自転車利用者が減少（255台⇒156台）しており、自転車走行が可能な他ルートへ転換したと推測される。
 - －押し歩き台数(72台⇒64台)は微減だが、走行台数は大きく減少(183台⇒92台)している。
 - －椅子・机の設置の様子が見えるなんさん通りが最も減少台数(122台⇒73台)が多い。
- ・設置前後の広場への流入の自転車押し歩き率を比較すると、広場全体では設置前28.2%から設置中②-2は41.0%に上昇した。
 - －広場全体では、設置①と設置②-1で押し歩き率は微減(37.7%→36.3%)しているが、②-2(36.3%→41.0%)で増加しており、椅子机を連続した長期間設置と椅子の数の増量の効果があると推測できる。 ※設置①、②-1、②-2のいずれの期間も、設置前と比較して押し歩き率は上昇している。
 - －喫煙所南の押し歩き率は他のエリアよりも低く、椅子机設置の効果が低いため、啓発活動を実施する際の重点エリアとし、声掛けの注力を行う。

■ 広場へ流入する自転車の押し歩き率

(単位：台)

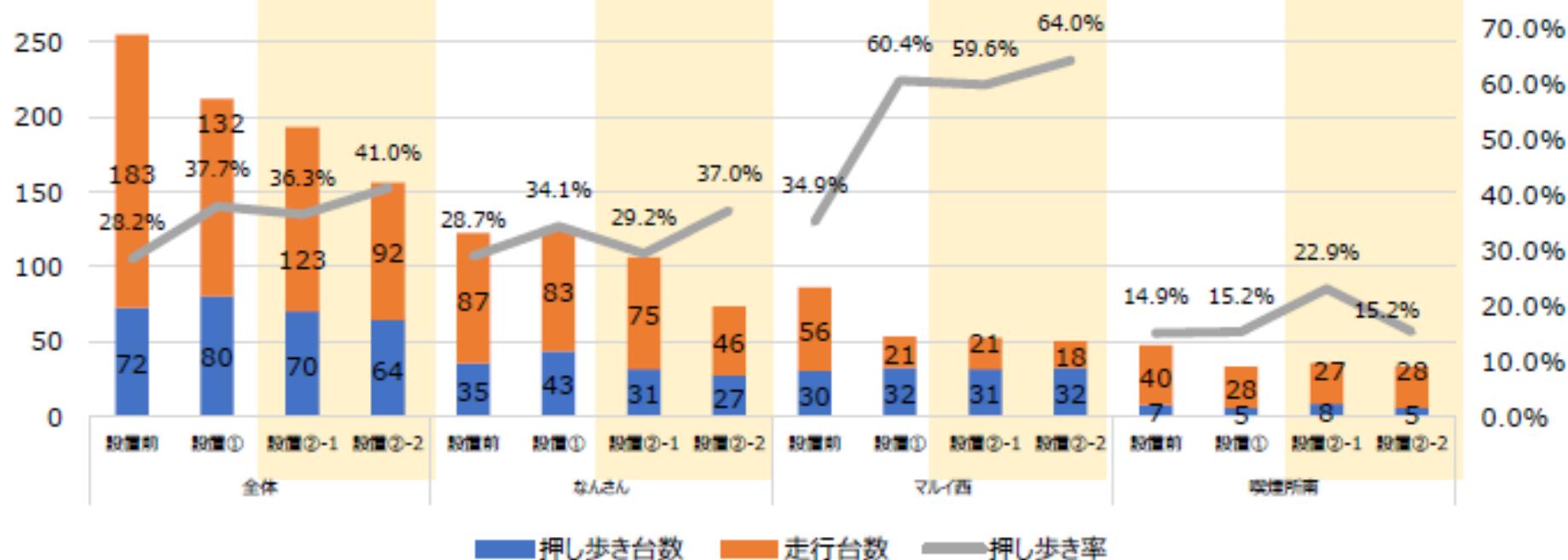
		全体				なんさん通り				マルイ西				喫煙所南			
		1月12日	1月30日	4月25日	5月23日	1月12日	1月30日	4月25日	5月23日	1月12日	1月30日	4月25日	5月23日	1月12日	1月30日	4月25日	5月23日
		設置前	設置①	設置②-1	設置②-2	設置前	設置①	設置②-1	設置②-2	設置前	設置①	設置②-1	設置②-2	設置前	設置①	設置②-1	設置②-2
押し歩き	押し⇒押し	43	31	40	34	22	19	19	13	14	7	13	17	7	5	8	4
	走⇒押し	29	49	30	30	13	24	12	14	16	25	18	15	0	0	0	1
	押し歩き合計①	72	80	70	64	35	43	31	27	30	32	31	32	7	5	8	5
走行	走⇒走	183	132	119	88	87	83	74	44	56	21	20	16	40	28	25	28
	押し⇒走	0	0	4	4	0	0	1	2	0	0	1	2	0	0	2	0
	走行合計②	183	132	123	92	87	83	75	46	56	21	21	18	40	28	27	28
合計(①+②)		255	212	193	156	122	126	106	73	86	53	52	50	47	33	35	33
押し歩き率①/(①+②)		28.2%	37.7%	36.3%	41.0%	28.7%	34.1%	29.2%	37.0%	34.9%	60.4%	59.6%	64.0%	14.9%	15.2%	22.9%	15.2%

● 調査方法

2023年12月の調査結果により、なんさん通りから広場への自転車流入が最も多い平日18時-19時の押し歩き率を防犯カメラによりカウント調査

● 調査日

- [設置前] 1/12(金)18-19時 (最高12.9℃/最低2.7℃)
- [設置①] 1/30(火)18-19時 (最高13.2℃/最低2.1℃)
- [設置②-1] 4/25(木)18-19時 (最高23.5℃/最低14.7℃)
- [設置②-2] 5/23(木)18-19時 (最高25.9℃/最低18.7℃)



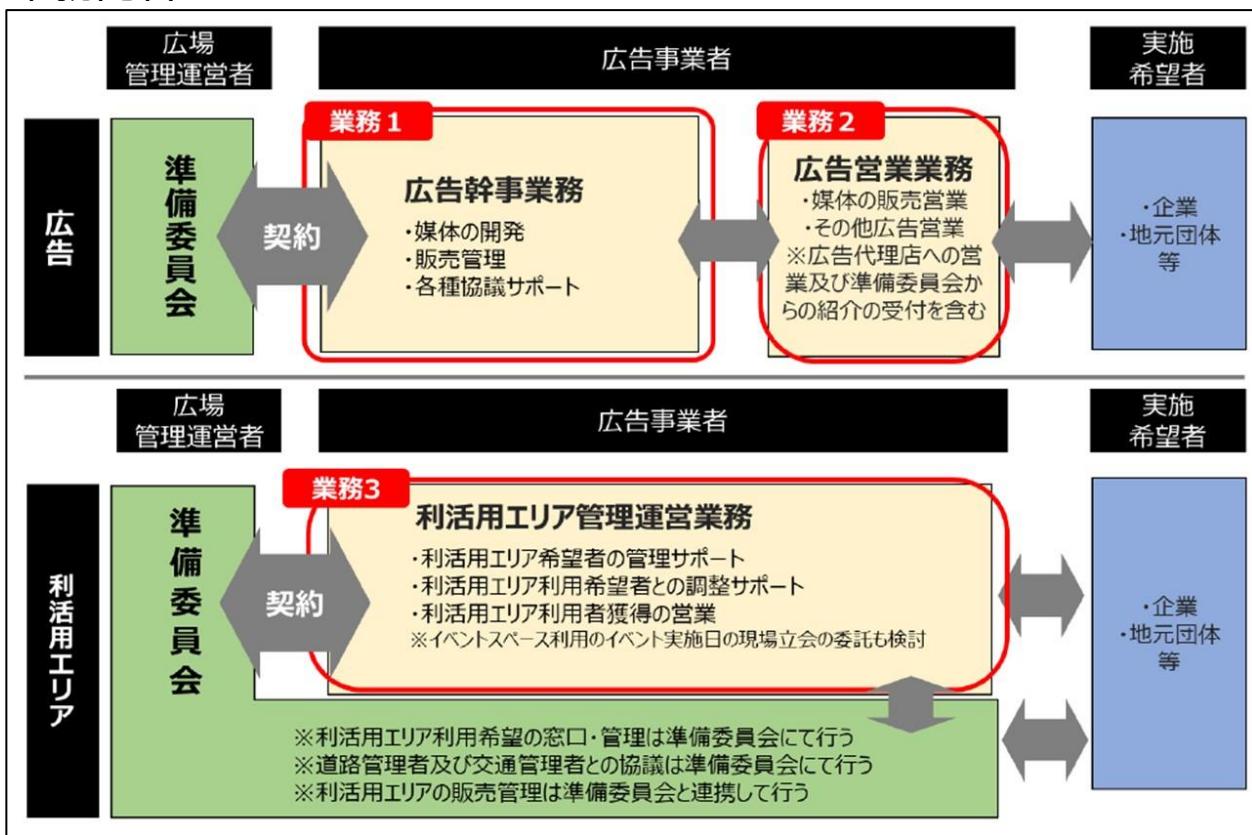
(3) 持続可能な運営に向けた 財源確保について

■「なんば広場運営社会実験における広告販売管理等業務プロポーザル」

【事業目的】

社会実験では、なんば広場の適正な維持管理のために必要となる費用を賄うための持続可能な収益事業に関する検証を実施するべく、広告事業（イベントスペース利活用を一部含む）の検証パートナーの公募を実施。選定事業者は、下記「業務内容」における業務1から3について社会実験事務局のサポート的立場として参画。なお、得られた財源の使用用途(地域環境保全の実施費等)は公開することを想定。

業務内容



【プロポーザルスケジュール】

12月8日	公募開始
12月14日	質問の受付期限
12月19日	質問の回答
12月21日	参加表明書の受付期限
1月16日	企画提案書提出期限
1月19日	審査(申し込み多数の場合書類選考)
1月26日	審査(プレゼンテーション) →最優秀企画提案者(優先交渉権者)決定、結果通知
3月上旬	契約
3月上旬～5月	設置物・広告協議→設置物工事・営業活動
5月以降	広告事業開始(予定)

【プロポーザル結果】 最優秀企画提案者 株式会社Cyujo (チュウジョ) 他6社からのJV

【進捗状況】

5月以降の広告設置を目標としていたが、当初のスケジュールから遅れており、設置に至っていない。
 現在デジタルサイネージの設置を目指しているが、デジタルサイネージの取り扱いについては、現在慎重に行政協議中である。行政協議が整い次第、警察協議に進む。

■2023年度事業（11月～3月）収支

【収入】

(円)

項目		金額(税込)
1	準備委員会拠出金	5,500,000
2	補助金	5,500,000
3	スペース利用	4,917,000
4	広告利用	0
5	視察代	171,600
6	なんばるうポ(講演会型勉強会)	39,456
7	その他	24,876
収入合計		16,152,932

【支出】

(円)

項目		金額(税込)
地域 環境 保全	1 清掃費	0 ※1
	2 自転車マナー啓発費	40,335
	3 警備費	0 ※2
利 活 用	4 滞留空間創出関連費用	2,962,611
	5 スペース利用関連費	15,063
	6 催事実施費	6,765,022
調 査	7 調査費	90,005
事 務 関 連	8 事務費	2,451,679
	9 水道光熱費	152,204
	10 保険料	50,430
	11 税金	17,500
支出合計		12,544,849

【2023年度社会実験収支（約4か月間）】

収入合計－支出合計＝3,608,083円

→24年度の広報費（HP改修等）に充当予定

※1 清掃費について、2023年度は準備委員会各社で負担。（約30万円）

※2 警備費について、2023年度は大阪市にて負担。

将来警備費を民間で負担可能とすべく財源確保を目指す。

■2024年度事業予算（4月時点想定）

【収入】

(円)

項目		金額(税込)
1	準備委員会拠出金	11,000,000
2	補助金	11,000,000
3	スペース利用	16,200,000
4	広告利用	13,200,000
5	視察代	160,000
6	なんぼるラボ(講演会型勉強会)	160,000
7	その他	0
収入合計		51,720,000

【支出】

(円)

項目		金額(税込)
地域 環境 保全	1 清掃費(ポイ捨て対策含む)	1,103,000
	2 自転車マナー啓発費	1,500,000
	3 警備費	0
利 活 用	4 滞留空間創出関連費用	3,600,000
	5 スペース利用関連費用	2,084,000
	6 催事実施費	4,600,000
調 査	7 調査費	2,000,000
情 報 発 信	8 広報費	6,800,000
事 務 関 連	8 事務費	18,231,120
	9 水道光熱費	500,000
	10 保険料	50,430
	11 税金	370,000
	12 予備費	2,000,000
支出合計		42,838,550

【2024年度社会実験収支】

2023年繰越分 + 収入合計 - 支出合計

= 12,481,450円

※次年度繰り越しを想定して1100万円

(準備委員会拠出金金額相当) を確保予定